

東京の
感染者
急増

業種と地域を限定し、直ちに 徹底した補償とセットで 自粛要請を

共産党・小池書記長提言

日本共産党の小池晃書記局長は7月13日に国会内で記者会見し、新型コロナウイルス感染者が東京都で連続して増え続けている事態をふまえ、「日本共産党として、徹底した補償とセットでの自粛要請を、業種と地域を限定して直ちに行うこと、あわせてPCR検査の緊急拡大を政府に求める」と表明しました。



人口10万人あたり1週間平均の
新規感染者数(東京)

政府が示した
都道府県が社会に協力要請
する基準

2.5人

緊急事態宣言を
出した時

5人

現在 8人

小池氏は、東京での感染拡大の状況について、左グラフのような実態を示し、新型インフルエンザ特措法第24条9項に基づき補償とセットでの限定的な自粛要請を政府と自治体に求めました。

PCR検査の緊急拡大も

小池氏は、あわせてPCR検査を緊急に拡大することを要求。「西村康稔経済再生担当相は、『戦略的なPCR検査の実施』というが、実際は検査対象をいまだに感染者との濃厚接触者に限定している。到底、戦略的な検査とは言えない」と批判しました。そのうえで、

- ①感染が明らかに拡大している地域では、住民も対象に幅広く検査を行うこと、
- ②首都圏や大阪などの感染拡大地域では医療・介護従事者、障害福祉関係の労働者、保育士や学校の教職員などを対象に定期的な検査を開始することを求めました。

★動画もあります→



命・くらしを守る政治に全力!!

日本共産党は、豪雨災害の
救援募金活動にとりくんでい
ます。ぜひご協力を訴えます。

郵便振替 00170-9-140321
日本共産党災害募金係へ



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年7月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

東京の
感染者
急増

業種と地域を限定し、直ちに 徹底した補償とセットで 自粛要請を

共産党・小池書記局長提言



日本共産党の小池晃書記局長は7月13日に国会内で記者会見し、新型コロナウイルス感染者が東京都で連続して増え続けている事態をふまえ、「日本共産党として、徹底した補償とセットでの自粛要請を、業種と地域を限定して直ちに行うこと、あわせてPCR検査の緊急拡大を政府に求める」と表明しました。

人口10万人あたり1週間平均の
新規感染者数(東京)

政府が示した
都道府県が社会に協力要請
する基準

2.5人

緊急事態宣言を
出した時

5人

現在 8人

小池氏は、東京での感染拡大の状況について、左グラフのような実態を示し、新型インフルエンザ特措法第24条9項に基づき補償とセットでの限定的な自粛要請を政府と自治体に求めました。

PCR検査の緊急拡大も

小池氏は、あわせてPCR検査を緊急に拡大することを要求。「西村康稔経済再生担当相は、『戦略的なPCR検査の実施』というが、実際は検査対象をいまだに感染者との濃厚接触者に限定している。到底、戦略的な検査とは言えない」と批判しました。そのうえで、

- ①感染が明らかに拡大している地域では、住民も対象に幅広く検査を行うこと、
- ②首都圏や大阪などの感染拡大地域では医療・介護従事者、障害福祉関係の労働者、保育士や学校の教職員などを対象に定期的な検査を開始することを求めました。

★動画もあります→



命・くらしを守る政治に全力!!

日本共産党は、豪雨災害の
救援募金活動にとりくんでい
ます。ぜひご協力を訴えます。

郵便振替 00170-9-140321
日本共産党災害募金係へ

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年7月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党